

○ 地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」及び「確保方策」

【別紙4】

(1) 放課後児童健全育成事業

理由：地区によって、当初計画の推計と実績との差がみられるため。

算出方法：平成29年度5月の登録児童数×0.75(過去実績の割合)

確保方策：既存の放課後児童クラブにより提供体制が確保されており、引き続き実施します。

(人)

量の見込み	当初		補正後	
	30年度	31年度	30年度	31年度
城下	26	26	30	30
凶南	87	88	24	24
長者	(凶南と合わせて算出)		52	52
中居林	23	23	28	28
柏崎	70	72	71	71
青潮	71	73	75	75
白銀	15	15		
白鷗	12	12	13	13
白銀南	28	27	37	37
町畑	32	33	31	31
美保野	8	8	9	9
根城	75	76	84	84
白山台	32	32	95	95
江南	33	33	31	31
田面木	48	48	46	46
下長	38	38	57	57

量の見込み	当初		補正後	
	30年度	31年度	30年度	31年度
城北	166	167	155	155
高館	30	30	32	32
根岸	41	41	54	54
日計ヶ丘	30	30	21	21
是川	54	54	43	43
三条	41	41	45	45
西園	53	53	57	57
明治	35	36	40	40
桔梗野	57	58	65	65
轟木	15	15		
多賀	22	22	33	33
多賀台	27	27	27	27
新井田	41	41	33	33
旭ヶ丘	56	56	51	51
南郷	44	45	43	43

	量の見込み	30年度			31年度		
		計	低学年	高学年	計	低学年	高学年
当初	量の見込み	1,310	1,113	197	1,320	1,122	198
	確保方策 (登録児童数)	1,736	1,480	256	1,736	1,480	256
補正後	量の見込み	1,382	1,175	207	1,382	1,175	207
	確保方策 (登録児童数)	1,829	1,555	274	1,829	1,555	274

(2) 妊婦健診事業

理由：当初計画の推計よりも出生数の減少が少なく、ほぼ横ばいで推移しているため。

算出方法：推計出生数

確保方策：妊娠の届出があった市民を対象として、引き続き実施します。(単胎:14回、多胎:7回追加)

(人)

	量の見込み	30年度	31年度
		当初	1,727
	確保方策	24,178	23,842
補正後	量の見込み	1,667	1,619
	確保方策	23,338	22,666

(3) 乳児家庭全戸訪問事業

理由：当初計画の推計よりも出生数の減少が少なく、ほぼ横ばいで推移しているため。

算出方法：推計出生数をニーズ量として設定

確保方策：市内すべての出生児の家庭を対象として、引き続き実施します。

(人)

		30年度	31年度
当初	量の見込み	1,570	1,534
	確保方策	事業実施	
補正後	量の見込み	1,667	1,619
	確保方策	事業実施	

(4) 養育支援訪問事業【新設】

事業内容：養育支援が特に必要な家庭に対して、訪問による指導助言等を行います。

算出方法：28年度の訪問実績により算出。

確保方策：養育支援が特に必要な家庭を対象として、実施します。

(人)

		30年度	31年度
新設	量の見込み	391	391
	確保方策	事業実施	

(5) 実費徴収に伴う補足給付事業【新設】

事業内容：生活保護受給世帯等に対して、教育・保育に必要な日用品等の購入に要する費用
又は行事への参加に関する費用等を一部を補助します。

算出方法：28年度の生活保護受給世帯等に該当する保育利用児童数により算出。

確保方策：生活保護を受給する保育利用世帯を対象として、実施します。

(人)

		30年度	31年度
新設	量の見込み	47	47
	確保方策	47	47